

♪神内よひよひよひ♪

玉置 りささん(神内)

私は、紀宝町で生まれ育ち、高校卒業後、進学を機に京都、東京、神奈川で暮らし、10年前に紀宝町に戻ってきました。職業は食器などを作る陶芸家で、神内に工房があり、製造・販売をしています。地元に戻って、埼玉県出身の主人と出会い、結婚。氏神であ

る神内神社で挙式させていただきました。現在8歳と4歳の2人の男の子の母親で、怒涛の日々を過ごしています。ここ数年、地域の活動をより意識するようになりました。見守りサポーターの方たちに見守られながら息子は通学し、ご近所の方々も「いつてらっ



PROFILE

たまき りささん

地域の活動を意識するようになった玉置さん。「地域のつながりの中で、自分にできることを見つけ、仲間とともに活動できる喜びを感じています」と話していました。



神内踊り保存会のみなさん

「しゃい」と声をかけてくれます。子どもたちは楽しんでお祭りやイベントに参加しています。そうした中で、大人たちが自然にお互いを見守り、支え合っていることを実感しました。そのような地域の姿に触れる中で、「この地域で自分に何かできるとはあるだろうか」と漠然と考え始めていたときのことでした。お祭りで盆踊りを眺めながら、ママ友が「踊り保存会やらへん？」と声をかけてくれました。私が「ええね〜！」と応じると、近くにいたもう一人も「やろう〜」と賛成し、あつという間に意気投合しました。その後、あれよあれよと話が進み、それまで途絶えていた「神内踊り保存会」は発起人4人を中心に、昨年4月に再結成されました。

その後、世代を超えて30人ほどのメンバーが集まり、先輩方に教えてもらいつつ、夏の納涼大会、そして秋の例大祭と、大いに盛り上がりました。頼もしいメンバーと、笑いあえる保存会の活動は、母親業が中心の生活から、少しだけ自分を取り戻すきっかけとなりました。今では、小さなお子さんから先輩まで、多くの方が「りさちゃん！」と声をかけ、手を振ってくれます。やっと私も地域の一部になれる気がして、うれしいです。今年もまた保存会の活動が始まりました。神内住民に限らず、活動に興味のある方はぜひお声掛けください。最後にこの場をお借りして、保存会のみなさん、いつも支えてくれる両親、元気な2人の子供たち、そしていつもサポートしてくれる主人に感謝を伝えたいです。

6月号は神内の東久美子さんです。玉置さんからは、「ママ友であり、とっても頼りになる食育の先生です。またランチいきましょうね〜！」

KIHO KIDS
No.243
はしゃぎっ子

5 月生まれの3歳児



なかお そうし
中尾 湊糸 ちゃん(高岡)

令和5年5月24日生まれ
光希さん & 悠さんの長男

いろんなことに興味いっぱいの湊糸くん。最近ではポケモンがとくにお気に入り。よくバトルをしかけてきます。これからは楽しい思い出をたくさん作ろうね！元気に育ってくれてありがとう。大好きだよ♡…お父さん、お母さんから

【募集】満3歳の誕生日を迎える子ども(令和5年7・8月生まれ)を募集します。ご希望の方は、広報係(☎33-0334)までご連絡ください。申込期限は5月29日(金)。

毛糸の編み物にハマっています！

よしかわ
朱里 さん(鶴殿・39歳)

◆趣味は？

半年ほど前から編み物にハマっています。最近ではティッシュカバー作りに夢中で、和菓子モチーフにした和風のデザインや、イチゴを載せたケーキ風のものなど、バリエーションを考えるのがすごく楽しいです。

◆チャレンジしたいことは？

現在、自分と子どもの麦わら帽子を編んでいます。専用の糸の扱いが難しいので苦戦していますが、編み進めるのがすごく楽しいです。

◆目標や夢は？

家に毛糸が100個以上あるので、今年中に半分は使い切りたいと思っています。

◆旅行に行くとしたら？

フィリピンに行きたいです。「タホ」という、豆腐に黒蜜とタピオカがかかっている甘いスイーツがとても好きなので、また現地で味わいたいと思っています。

◆町にひびくと

温かく親切な人が多いので、住んでいて幸せだなと感じています。

KIHO YOUNG
No.243
若い衆登場

